

第9章 「介護等体験」の教員養成における現状と学びとしての課題

引用・参考文献

青木美知子, 徳本玲子 (2005) 介護等体験における中間支援組織の役割 I—大阪府社会福祉協議会の取り組み—, 日本福祉教育・ボランティア学習学会年報, 10, p. 186-197

浅井由美 (2017) 教員養成における「介護等体験」の意義と学生の意識, 神戸海星女子学院大学教育研究紀要, 1, p. 1-5

新崎国広 (2005a) 介護等体験研究プロジェクトの経過と概要, 日本福祉教育・ボランティア学習学会年報, 10, p. 170-177

新崎国広 (2005b) 学習主体者の学生から見た介護等体験, 日本福祉教育・ボランティア学習学会年報, 10, p. 234-243

有馬比呂志 (2022) 新型コロナウイルス感染症蔓延時の「教育実習」と「介護実習」の対応, 近畿大学工学部教職課程年報, 8, p. 15-19

福伊智 (2018) 教員養成カリキュラムにおける体験を通しての学び II—「介護等体験」における体験の省察をめぐって, 比治山大学・比治山大学短期大学部教職課程研究, 4, p. 150-158

福伊智 (2017a) 「介護等体験」の主体的位置づけの問題: 学校カリキュラムにおける《Common》《Universal》《Care》に関わって, 比治山大学・比治山大学短期大学部 教職課程研究, 3, p. 129-135

福伊智 (2017b) 教員養成カリキュラムにおける体験を通しての学び I—「介護等体験」と教員養成スタンダードをめぐって, 比治山大学紀要, 24, p. 93-102

藤重育子 (2019) 「介護等体験」指導に対する学外指導者からの指導や助言に関する調査研究, 高田短期大学介護・福祉研究, 5, p. 25-32

長谷川精一, 雲井稔, 沼田潤 (2019) 教員養成にかかる『介護等体験』授業の取り組み: 「介護等体験」授業で「車いす体験」「アイマスク体験」がなぜ必要か, 相愛大学研究論集, 35, p. 29-34

菱沼幹男 (2021a) 介護等体験事業の変遷と本研究プロジェクトの目的, 日本福祉教育・ボランティア学習学会研究紀要, 37, p. 6-12

菱沼幹男 (2021b) 社会福祉施設における介護等体験プログラムの実態 I—社会福祉施設アンケート調査結果を通して (埼玉) —, 日本福祉教育・ボランティア学習学会研究紀要, 37, p. 62-71

広石英記 (2015) 介護等体験の課題と可能性について, 東京電機大学総合文化研究, 13, p. 265-269

池田幸也 (2021a) 特別支援学校における介護等体験プログラムの実態 Ⅲ～特別支援学校アンケート調査結果を通して(茨城)～, 日本福祉教育・ボランティア学習学会研究紀要, 37, p. 83-92

池田幸也 (2021b) 小・中学校教員から見た介護等体験の意義と課題 Ⅱ～アンケート調査・インタビュー調査を通して(茨城)～, 日本福祉教育・ボランティア学習学会研究紀要, 37, p. 103-113

池田幸也 (2021c) 介護等体験事業の総括と今後の展望～課題改善に向けた視座と展望, 日本福祉教育・ボランティア学習学会研究紀要, 37, p. 116-126

市橋真奈美 (2022) 「介護等体験」の事前・事後指導のあり方の検討—社会福祉施設における体験を中心に—, 関西福祉大学研究紀要, 25, p. 39-42

金子俊明 (2018) 障害理解の促進をめざした学習に関する分析：聴覚特別支援学校における介護等体験・交流学习の事後評価から, 日本教育工学会研究報告集, 18 (5), p. 243-246

叶帝玉, 後藤晃伸, 家田重晴, 柿山哲治 (2018) 体育・スポーツ系学部で教職を目指す学生の介護等体験の評価：自由記述の分析, 東海学校保健研究, 42 (1), p. 3-16

叶帝玉, 家田重晴, 柿山哲治 (2017) 体育・スポーツ系学部で教職を目指す学生の介護等体験の評価：社会福祉施設と特別支援学校の体験の比較, 中京大学体育学論叢, 57 (1.2), p. 73-82

國原幸一朗 (2020) 教職課程における理論と実践の往還：実習科目における学生の記述を手がかりに, 名古屋学院大学教職センター年報, 4, p. 55-73

小松佐穂子, 大坂遊 (2020) 介護等体験の事前指導において教職観の意識と変容を目指す取り組みとその効果：徳山大学授業科目「教職ボランティア実習」, 徳山大学総合研究所紀要, 42, p. 37-49

小松佐穂子, 大坂遊 (2019) 介護等体験における事前指導の「主体化」に向けた方法論の提案：徳山大学におけるアクティブ・ラーニング型授業科目「教職ボランティア実習」の取り組みを事例として, 徳山大学総合研究所紀要, 41, p. 73-84

前田賢輔, 鎌野育代 (2023) M-GTA を用いた大学生による介護等体験の経験プロセスの質的分析, 島根大学大学院教育学研究科, 学校教育実践研究, 6, p. 69-75

松山邦夫 (2020) 特別養護老人ホームにおける介護等体験の実習指導に対する介護職員の捉え方, 自立支援介護・パワーリハ学, 14 (2), p. 92-97

松山毅 (2021a) 大学での教員養成における介護等体験事業の実施状況と課題 I

～学生へのアンケート調査を通して～, 日本福祉教育・ボランティア学習学会研究紀要, 37, p. 32-39

松山毅 (2021b) 社会福祉施設における介護等体験プログラムの実態 II～社会福祉施設アンケート調査結果を通して (千葉)～, 日本福祉教育・ボランティア学習学会研究紀要, 37, p. 72-82

松山毅 (2021c) 小・中学校教員から見た介護等体験の意義と課題 I～アンケート調査を通して (千葉)～, 日本福祉教育・ボランティア学習学会研究紀要, 37, p. 95-102

丸岡稔典 (2023) 大学生の社会福祉施設での介護等体験を通じた障害者への態度変容について：FUMIE テストによる障害者に対する潜在的態度の測定を中心として, 日本福祉教育・ボランティア学習学会研究紀要, 41, p. 104-115

間山広朗 (2017) 「介護等体験」の指導法について：学生の体験日誌の紹介, 神奈川大学心理・教育研究論集, 41, p. 303-307

水谷明弘, 丸岡稔典, 松下奈美子 (2020) 教職課程履修学生の介護等体験前後における障害者イメージの変化に関する展望：潜在的態度テストを用いた分析, 名古屋産業大学論集, 36, p. 13-18

宮脇文恵 (2022) 介護等体験の福祉教育としての可能性に関する一考察：短大における社会福祉施設体験に対する学生アンケートの分析を通して, 宇都宮短期大学人間福祉学科・食物栄養学科研究紀要, 19・20, p. 55-66

宮脇文恵 (2021a) 大学での教員養成における介護等体験事業の実施状況と課題 II～教員養成校教員へのアンケート調査を通して～, 日本福祉教育・ボランティア学習学会研究紀要, 37, p. 40-57

宮脇文恵 (2005b) 大学側から見た介護等体験の課題, 日本福祉教育・ボランティア学習学会年報, 10, p. 244-261

森均 (2024) コロナウイルス感染拡大に伴う介護等体験の代替措置について—2020年度における大阪女学院大学の実践—, 摂南大学教育学研究, 20, p. 141-152

長沼豊 (2005) 介護等体験の改革の必要性とその方策, 日本福祉教育・ボランティア学習学会年報, 10, p. 262-273

中瀬浩一 (2016) 「介護等体験」に対する聾学校教員の意識, ろう教育科学, 58 (2), p. 45-54

野口肇 (2005) 介護等体験における中間支援組織の役割 II—奈良県社会福祉協議会の取り組み—, 日本福祉教育・ボランティア学習学会年報, 10, p. 198-209

野村勝彦 (2017) 私立大学におけるインクルーシブ教育を組み込んだ教員養成

カリキュラム開発に関する研究(2) 介護等体験と特別支援学校教育実習への連携について, 作大論集, 7, p. 83-109

大矢一人 (2022) コロナは大学の教職課程に何をもたらしたか—教育実習・介護等体験を中心に—, 北海道教育学会編, 教育学の研究と実践, 17, p. 23-29

齋藤智志 (2017) アクティブラーニングによる介護等体験事前指導: 学生どうしの教え合いによる〈授業づくり〉への最初の気づき, 杏林大学教職課程年報, 4, p. 77-83

笹部紀子 (2005) 介護等体験の受け入れ側の体制に関する現状と課題, 日本福祉教育・ボランティア学習学会年報, 10, p. 222-233

定金浩一 (2017) 特別支援学校における介護等体験の事前講義に関する一考察, 大阪産業大学論集, 31, p. 69-78

澤田均 (2016) 「介護等体験」からみる学生の教職への意識について, 教職支援センター紀要, 8, p. 71-79

嶋俊樹 (2023) 視覚障害学生の教職課程における実習の意義と課題—介護等体験と教育実習を中心に—, 筑波技術大学テクノレポート, 30 (1), p. 9-13

庄司和史 (2016) 介護等体験の事前指導のポイント: 学習前評価にみられる学生の不安や期待等について, 信州大学教職支援センター, 教職研究, 9, p. 9-22

庄司和史 (2019) 介護等体験の意義と実際: 体験活動を終了した学生へのアンケート調査より, 信州大学教職支援センター, 教職研究, 10, p. 9-20

諏訪徹 (2005) 介護等体験における社会福祉協議会の位置づけと取り組みの現状, 日本福祉教育・ボランティア学習学会年報, 10, p. 178-184

竹田麻衣, 和田充紀 (2018) 特別支援教育についての学びがある介護等体験の在り方に関する研究: 教諭及び支援を要する子をもつ保護者を対象とする調査から, 富山大学人間発達科学研究実践総合センター紀要, 13, p. 47-57

田実潔 (2016) 特別支援学校における介護等体験での学生意識変化: 11年間のデータから, 北星学園大学社会福祉学部北星論集, 53, p. 37-43

高橋陽一, 杉山貴洋, 川本雅子, 田中千賀子, 有福一昭, 細野泰久 (2024) 2023 (令和5) 年度介護等体験におけるオンラインと対面—総合学習と特別支援教育をめぐる教員養成の課題—, 武蔵野美術大学教職課程, 造形と教育, 18, p. 1-30

高橋良太 (2021) 「介護等体験」の全国的動向と課題, 日本福祉教育・ボランティア学習学会研究紀要, 37, p. 13-22

戸田浩暢 (2016) 介護等体験の在り方について, 幼児教育心理学科研究紀要, 2,

p. 25-30

内田徹, 岡田圭祐, 岡本仁美, 鶴ヶ谷柊子, 坂口尚美 (2021) コロナ禍における浦和大学の ICT 機器を活用した介護等体験指導に関する実践報告, 浦和大学・浦和大学短期大学部, 浦和論叢, 65, p. 107-130

海口浩芳 (2022) コロナ後を見据えた実習指導の効果的授業運営の検討～介護等体験における事前指導を事例として, 拓殖大学教職課程年報, 5, p. 21-35

和田充紀, 中林由利子 (2015) 特別支援学校における介護等体験の内容と事前指導のあり方: 体験学生および特別支援学校教師の意識調査の結果から, 富山大学人間発達科学研究実践総合センター紀要, 10, p. 123-130

渡邊一真 (2021) 都道府県社会福祉協議会における介護等体験の現状と課題—京都府における介護等体験の状況から—, 日本福祉教育・ボランティア学習学会研究紀要, 37, p. 23-31

八木美保子, 新保幸洋 (2017) 私立理工系大学教職課程における介護等体験の取り組みと課題 (2) —2017 年度東邦大学介護等体験終了時のアンケート分析を通して—, 東邦大学教職教育研究, 1, p. 12-21

山本浩史 (2005) 高齢者福祉施設の立場からみた介護等体験, 日本福祉教育・ボランティア学習学会年報, 10, p. 210-220

山本智子 (2017) 教員をめざす学生が「介護等体験」から得るもの: 「大学外の学び」が学生の視点を転換させ「感じとる力」を育てる, 近畿大学教育論叢, 29 (1), p. 1-12

全国特別支援学校長会, 全国特別支援教育推進連盟編 (2020) 介護等体験ガイドブック 新フィリア, 教育新社